

大地震に備えて墓所を見直しませんか

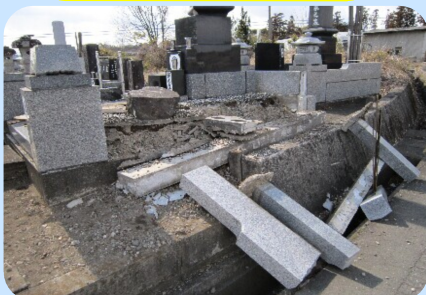
墓所工事では現在のような強力な接着剤が出回る以前は、接合部、目地部分はモルタル施工でした。中越地震小千谷市内共同墓所の現場検証をしてみるとステンレス金具は抜け落ち、最新施工の接着剤使用の石塔、外柵ですら役立たず、接着面80%以上の塗布面積で施工していた業者の施工墓所のみが倒壊を免れたようです。その全ては石と石の水平、垂直の接合部分が離れる(当然のことながら縁切れ状態の放置により石塔すら空中を飛んだようです。大地震後にも余震が数回あり、被害に拍車をかけたようです。群馬県内の墓所も幾多の地震により揺れに揺れた上に東日本大震災(高崎市で震度5強 その後震度4前後数回の余震により、地盤の悪い墓地で拙劣施工の墓所はすっかり接合部縁切れて崩壊墓所が見られました、自己崩壊だけで済めば良いのですが、隣地墓所に石塔が飛び込んだ場合は(実際に1尺角の棹石が2~3mは空中を飛行し隣の墓地に飛び込み被害を与えていた例が多い)その補償問題をめぐり隣地墓所の施主と揉めて全額補償を要求され、以後の気まずさもあり墓所の移転を余儀なくされたケースもあったようです。本年の熊本地震に於いても地震の破壊力の凄さに驚くばかりです。

墓所確認

震度6強 中越地震小千谷市内共同墓地



震度5強 東日本大震災 高崎市内共同墓地



震度5強 東日本大震災 高崎市内共同墓地



役に立たないステンレス金具



震度5強 東日本大震災で 石塔が空を飛んだ 高崎市内共同墓地



一見接合されているようですがモルタル劣化と冬場の凍みにより、縁切れ状態の危険な外柵状況、地震でひと揺れされれば上のような状況になるのは必至、
(転ばぬ先の杖) 自身の目でご確認を

縁切れ接合部



縁切れ接合部



縁切れ接合部

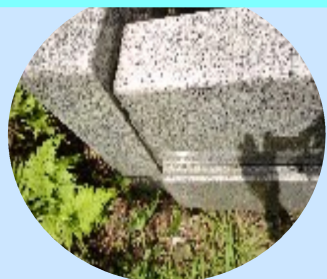


縁切れ接合部



すでに崩壊が始まっています。

縁切れ接合部



縁切れ接合部



すでに崩壊が始まっています。



床石貼り 施工例

弊社施工墓所の図面、全て保存されております。



(当社施工墓所) 真夏の炎天下で墓所の草むしりは大変な思いをされるようです。最近まで墓所床は五色砂利でしたが、数年後の雑草抜きは炎天下の日陰がない場所で高齢者では脱水症状を起こすのが心配で、思い切って床に御影石を敷き詰めた結果掃除が楽になり心配が解消されてます。



着工前



敷石貼り



ダボピン埋め込み



四合台をピンにする



石塔を新規に旧外柵はそのままに



墓所が沈み傾いてしまった。原因は敷地がゴミ捨場だった。つまり、生ゴミの上に土をかけて墓地で売った新墓地に新規基礎をし既存外柵、石塔を再設置。



根伐り深さに注目

碎石客土 填圧



ベースコン 配筋



移転後完成



富士墓石本舗

富士特殊基礎株式会社

高崎本社
八幡霊園前店
倉渕店

高崎市筑縄町52-10
高崎市八幡町1360-1
高崎市倉渕町三ノ倉868-1

TEL 027-361-2654
TEL 027-386-2271
TEL 027-329-5766